Onyx Studio

Bluetoothワイヤレス・スピーカー・システム

取扱説明書

harman/kardon®
by HARMAN

安全上のご注意

■ 使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

⃠	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないことを示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
	触れてはいけないことを示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
❗	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	電源アダプタをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

⚠ 警告

- ❗ **ACアダプタは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。**
  万一の場合、ACアダプタを容易に引き抜くためです。
- ⃠ **付属品以外の電源コードは使用しない。**
  火災の原因になることがあります。
- ⃠ **付属品のACアダプタを他の機器に転用しない。**
  火災の原因になることがあります。
- ⃠ **船舶などの直流（DC）電源には接続しない。**
  火災の原因になります。
- ⃠ **電源コードを束ねた状態で本機を使用しない。**
  火災・感電の原因になります。
- ⃠ **電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。**
  電源コードが破損して火災・感電の原因になります。
- ❗ **電源コードが破損した場合（芯線の露出や断線など）には、販売店または弊社東京サービスセンターに交換（有償）を依頼する。**
  そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- ⃠ **タコ足配線しない。**
  発熱により火災・感電の原因になります。
- ⃠ **テーブルタップ（延長コード）を使用しない。**
  発熱により火災・感電の原因になります。
- ⃠ **雷が鳴りはじめたら、電源アダプタには触れない。**
  感電の原因になります。
- ⃠ **電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードを本機の下敷きにしない。**
  電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- **煙が出る場合、異常なにおいや音がする場合は、すぐにACアダプタをコンセントから抜く。**
  煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社東京サービスセンターに修理を依頼してください。
- ⃠ **水道の蛇口付近や風呂場などの濡れている場所や水気の多い場所では使用しない。**
  火災・感電の原因になります。
- ❗ **本機の内部に水などが入った場合は、ACアダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社東京サービスセンターに点検を依頼する。**
  そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- ⃠ **本機の内部に異物を入れない。**
  万一、本機の内部に異物が入った場合は、ACアダプタをコンセントから抜いて販売店または弊社東京サービスセンターに点検をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ⃠ **アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに設置しない。**
  引火性溶剤が本機内部の電源部品などに接触すると、火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

- ⃠ **分解や改造をしない。**
  感電の原因になります。
- ⃠ **調理台や加湿器の近くなど油煙や湯気があたる場所に設置しない。**
  火災・感電の原因になることがあります。
- ⃠ **直射日光があたる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばなど）に設置しない。**
  キャビネットや内部回路に悪影響が生じ、火災の原因になることがあります。
- ❗ **オーディオ機器を接続するときは、それぞれの機器の取扱説明書に従い、指定のケーブルを使用して接続する。**
  指定以外のケーブルを使用すると発熱し、やけどの原因になることがあります。

⚠ 注意

- ⃠ **濡れた手でコンセントを抜き差ししない。**
  感電の原因になります。
- **長期間本機を使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜く。**
  火災・感電の原因になります。
- ⃠ **ACアダプタを抜くときは、電源コードを引っぱらない。**
  電源コードが破損して火災・感電の原因になることがあります。
- ❗ **ACアダプタは、コンセントの根元まで確実に差し込む。**
  ACアダプタを正しく差し込まずに本機を使用すると、火災や感電の原因になります。
- ⃠ **ほこりや湿気の多い場所に設置しない。**
  ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因となります。
- ⃠ **不安定な場所や振動する場所に設置しない。**
  本機が落下や転倒して、けがの原因となります。
- **移動するときには電源スイッチを切り、すべての接続を外す。**
  接続機器が落下や転倒して、けがの原因になります。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
- ⃠ **薬物厳禁**
  ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また、接点復活剤を使用しない。外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

電池についてのご注意

電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す。
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。
●液が漏れたとき
→漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
●液が目に入ったとき
→目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、ただちに医師の診察を受けてください。
●液が体や衣服についたとき
→すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い流してください。

電池について以下のことに注意する。
本製品はリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する恐れがあります。
●火の中に入れたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中等に放置しないでください。
●使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止めてください。
●電子レンジや高圧容器に入れないでください。
●水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。
●強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
●所定の時間を超えても充電が終わらない場合は、充電を止めてください。
●本書で指定している以外の方法で充電しないでください。

Bluetooth® に関するご注意

本機は、2.4GHz の周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、一般家庭でもいろいろな機器（電子レンジやコードレスフォンなど）で使用されています。
以下のような場所で本機を使用する場合、送信 / 受信ができなくなることがあります。
- 2.4GHz を利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ。（環境により電波が届かない場合があります。）
- ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります。）
- テレビにノイズが出た場合、本機（および本機対応製品）がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。本機（および本機対応製品）をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

⚠ 注意

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本機は、全ての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。
- 弊社ではお客様の接続機器に関する通信エラーや不具合について、一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

安全にお使いいただくために

- 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しない。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。医療機関などの指示に従ってください。

ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。
ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電波法に基づく認証について

本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。
- 本機を分解／改造すること。
- 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと。

周波数について

この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。変調方式として FHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される与干渉距離は約 10m です。 2.4 FH 1
この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場
の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社東京サービスセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社東京サービスセンターへお問い合わせください。

目次

はじめに 5
本機の特長 5
　性能 5
　Bluetooth 接続 5
付属品の確認 5
各部の名称およびはたらき 5
　上面 5
　背面の端子名および接続 6
　LED インジケーター 6
基本操作 6
　電源のオン / オフ 6
　音量を調節する 6
　Bluetooth 接続を行う 6
　Bluetooth 接続を解除する 6
トラブルシューティング 7
主な仕様 8
　本機の廃棄について 8

はじめに

harman/kardon Onyx Studio をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機は、Bluetooth 接続に対応したスマートホン、タブレット、ポータブルオーディオプレーヤーなどの音楽を、ワイヤレスでお楽しみいただけるプレミアム・ワイヤレス・スピーカーです。

高度な音響プラットフォームを持つ 4 つのスピーカーに加え、デュアル・パッシブラジエーターを搭載することにより、美しく広がる高音域から、サイズを超えた深い重低音までバランスに優れた Hi-Fi サウンドを実現します。

また、本機は充電式リチウムイオン電池を搭載していますので、電源がそばにないところでも、音楽再生をコードレスで長時間お楽しみいただけます。

本機の特長

性能

- デュアル・パッシブラジエータにより、サイズを超えた深みのある重低音を提供します。
- 内蔵のリチウムイオン電池により、コードレスで最大 5 時間の再生が可能です。

Bluetooth 接続

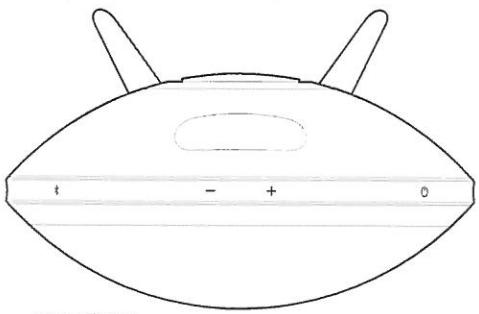
Bluetooth 接続により、配線コードを気にすることなく、どのお部屋からでもワイヤレス再生が可能です。

お手持ちのデバイスに Bluetooth が搭載されていれば、ペアリングすることですぐにワイヤレスで音楽再生をお楽しみいただけます。

付属品の確認

お使いになる前に、以下の付属品がすべてそろっていることをご確認ください。

- Onxy Studio スピーカー本体



- AC アダプタ

- 電源ケーブル
- クイックスタートガイド（英語）
- 安全のしおり（英語）
- 保証書

重要：万一、開梱時に付属品の損傷や欠品などが発見された場合は、ただちに下記までご連絡ください。そのままでのご使用はおやめください。

ハーマンカードン Onyx Studio サポートセンター
電話：0120-537-789

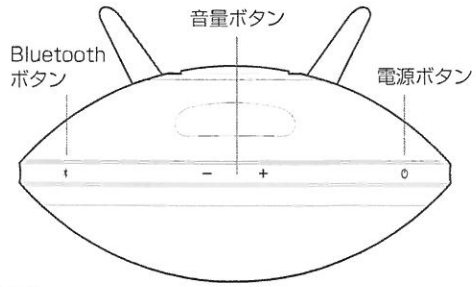
各部の名称およびはたらき

このセクションでは、本機の上面および背面に設けられているボタン名 / 端子名と、そのはたらきについて説明します。

上面

以下のボタンは、上面に配置されています。

- 電源ボタン
- 音量ボタン
- Bluetooth ボタン



電源ボタン

本機の電源をオン / オフします。本機の状態は、LED インジケーターで確認できます。

- 点灯：電源オン
- 消灯：電源オフ

電源がオフ（LED が消灯している）のときに、電源ボタンを 3 秒以上長押しすると、電源がオンになります。電源がオンになると LED インジケーターが点灯します。

電源をオフにするには、電源ボタンを 3 秒以上長押しします。

リチウム電池で使用時、本機の電源がオンのときに約 30 分以上音声入力がなく、操作も行われない状態が続くと、オートパワーオフ機能により自動的に電源がオフになります。再びオンにするには、電源ボタンを 3 秒以上長押ししてください。

注：オートパワーオフ機能から再び電源をオンにした場合、最後に使用していた音量設定で再生されます。

音量ボタン

音量を調節します。

- −ボタン：音量を下げる
- ＋ボタン：音量を上げる

Bluetooth ボタン

このボタンを押して、デバイスとペアリングします。電源をオンにすると、自動的にペアリングモードになります。

注：お手持ちのデバイスに表示される本機の名称は「HK Onyx」です。また、パスキーは「0000」です。

背面の端子名および接続

以下の端子が背面に配置されています。

1. USB 端子（工場用）
2. DC 電源入力端子

USB 端子

この端子は、工場でソフトウェアのアップグレード用に使用されるもので、お使いいただくことはできません。

警告：この端子にデバイスを接続して、音楽再生や充電用としてお使いいただくことはできません。

POWER（DC 電源入力）端子

電源ケーブルを接続します。この端子に電源ケーブルを接続したあと、AC コンセントに接続してください。

AC コンセントに接続すると、内蔵電池の充電が始まります。（充電時間は約 5 時間です。）

設置の際のご注意：

- 本機は背面にパッシブラジエーターを搭載しています。パッシブラジエーターは振動する構造のため、壁面間近に設置すると、音質によっては効果を得られにくかったり、共振が起こりやすくなります。実際にお試しになって、設置場所を決めることをおすすめします。
- 本機前面のスピーカーグリルは取り外すことができます。スピーカーグリルを取り外すと、ドライバー・ユニットが露出しますので、お取り扱いにご注意ください。ドライバー・ユニットの破損を防ぐため、スピーカーグリルは、常に装着した状態でお使いただくことをおすすめします。

LED インジケーター

本機上面にある LED インジケータで、本機の状態を確認することができます。

LED インジケーターの点灯パターンと状態は、以下の表を参照してください。

LED	点灯パターン	状態
電源 LED	白：点灯	電源オン
	白：ゆっくり点滅	充電中
	白：速く点滅	電池残量がわずか
	消灯	電源オフ
Bluetooth LED	白：点灯	Bluetooth 接続中
	白：ゆっくり点滅	ペアリングモード

基本操作

電源のオン / オフ

本機上面の電源ボタンで、電源をオン / オフします。

- 電源 LED が白点灯：電源オン
- 電源 LED が消灯：電源オフ

電源をオン / オフする

- 電源オフのときに長押し：電源がオンになります。
- 電源がオンのときに長押し：電源がオフになります。

音量を調節する

本機上面の音量ボタンで、音量を調節します。

- 短く押す：1 ステップごとに音量が上がる / 下がる
- 長押し：連続的（0.2 秒ごとに 1 ステップ）に音量が上がる / 下がる

Bluetooth 接続を行う

1. 電源ボタンを長押しし、本機の電源をオンにする。Bluetooth インジケーターが白く点滅し、ペアリング設定状態になります。
   別のデバイスと Bluetooth 接続している場合は、Bluetooth ボタンを長押しすると、ペアリング設定状態になります。
2. お使いの Bluetooth 対応デバイス上で新しいデバイスの検索を実行します。
3. デバイス一覧から「HK Onyx Studio」を選択します。パスキーが必要な場合は、「0000」と入力します。
   デバイスがにペアリングされます。ペアリングが成功すると、Bluetooth の LED が点滅から点灯に変わります。

Bluetooth 接続を解除する

電源ボタンを長押しして本機の電源をオフにするか、デバイスの Bluetooth を「OFF」にします。

トラブルシューティング

本機が正しく動作しない場合、修理をご依頼される前に、以下の点をご確認ください。

問題	解決法
本機から音が出ない	• 電源が正しく供給されているかご確認ください。 • コンセント / 電源タップに電源スイッチがある場合、電源がオンになっているかご確認ください。 • AC 電源を使用していない場合、充電池が充電されているかご確認ください。
音が歪む	• 音量が上がりすぎている場合は音量を下げてください。また、再生中の曲が原因の場合もありますので、別の曲をお試しください。
ハムノイズなど、雑音が聞こえる	• 複数の機器が接続されている AC コンセントに本機の電源ケーブルを接続した場合、機器間の電位差によりノイズが発生する場合があります。 電源をオフにして、本機の電源ケーブルを別のコンセントに接続してください。
充電されない	• 本機に正しく電源が供給されているかご確認ください。 • コンセント / 電源タップに電源スイッチがある場合、電源がオンになっているかご確認ください。
ペアリングできない	• 本機の電源がオンになっているかご確認ください。 • 別のデバイスと接続中でないかご確認ください。 • 本機およびデバイスの電源を入れなおし、再度ペアリングを行ってください。 • 本機とデバイスの距離が適切か、ご確認ください。通信可能距離は、本機とデバイスの間に障害物がない状態で、約 10m となります。

主な仕様

チャンネル数	4
音声トランスデューサ	ウーファー：3 インチ× 2 ツイーター：3/4 インチ× 2 パッシブラジエーター：× 2
バイアンプ出力	15 W × 4 台
最大音圧レベル	95 dB（1 メートル離れた場所で）
所要電力	交流 100 V ～ 240 V、50/60 Hz
電源アダプター	2.0 A、19 V
内蔵バッテリー	2600 mAh、3.7 V リチウムイオンバッテリー
消費電力	最大 38 W、待機時 1 W 未満
スピーカー・インピーダンス	4 Ω（各スピーカーごと）
再生周波数帯域	60 Hz ～ 20 kHz
周波数帯域	2402 MHz ～ 2480 MHz
トランスミッター出力	4 dB 未満（1 m 離れた場所で）
変調	GFSK（ガウス型周波数偏移変調）/ π / 4-DQPSK（差動四位相変移変調）/ 8-DPSK（差動位相変移変調）
ワイヤレス	Bluetooth 3.0 A2DP v1.3、AVRCP v1.5
寸法	280 mm（直径）× 161 mm（幅）× 260 mm（高さ）

本機の廃棄について

本機は内蔵電池として充電式リチウムイオン電池を使用しています。
リチウムイオン電池にはリチウムが含まれており、誤った使用、取り扱い、廃棄により爆発する危険性があります。
本機に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルが可能です。
本機を廃棄する際は、一般ゴミなどと一緒に廃棄せず、下記宛先へ、宅配便の着払いにて発送してください。

ハーマンインターナショナル株式会社 東京サービスセンターリサイクル係宛
〒 135-0033 東京都江東区深川 1-6-29 結城運輸倉庫（株）内
電話：03-5639-3011

ご注意
感電などの危険があるため、本機を絶対に分解しないでください。

アフターサポート
この製品に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

ハーマンカードン Onyx Studio サポートセンター
フリーダイヤル：0120-537-789
メール：support-hm@hirose-kk.co.jp
受付時間：9:00 ～ 17:00 月曜日～金曜日
（祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く）

Bluetooth®
- Bluetooth ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。
- Harman International Industries, Incorporated は、これら商標を使用する許可を受けています。
- harman kardon は米国およびその他の国々における Harman International Industries, Incorporated の登録商標です。

HARMAN

© 2013 HARMAN International Industries, Incorporated. All rights reserved.

harman/kardon® by HARMAN